

南武線津田山駅自由通路新設及び橋上駅舎に係る 工事の施行に関する協定を締結しました

川崎市とJR東日本横浜支社は、津田山駅に新たに自由通路を設置し、あわせて整備する駅舎を橋上化することにより、鉄道による地域分断を改善し、踏切を横断する駅利用者の安全性・利便性を向上するために施行協定を締結しました。

また、自由通路及び橋上駅舎には、より円滑な移動を確保するため、エレベーターを設置するなどのバリアフリー化を図ってまいります。

■ 施行協定締結日 平成28年6月16日

■ 施行協定における主な合意事項

○ 工事の工程

平成28年6月16日（施行協定締結日）から平成32年3月31日

○ 工事の内容

自由通路 工事延長 55m

有効幅員（通路部）4m（階段部）2.3m～2.68m

付帯施設：エレベーター2基

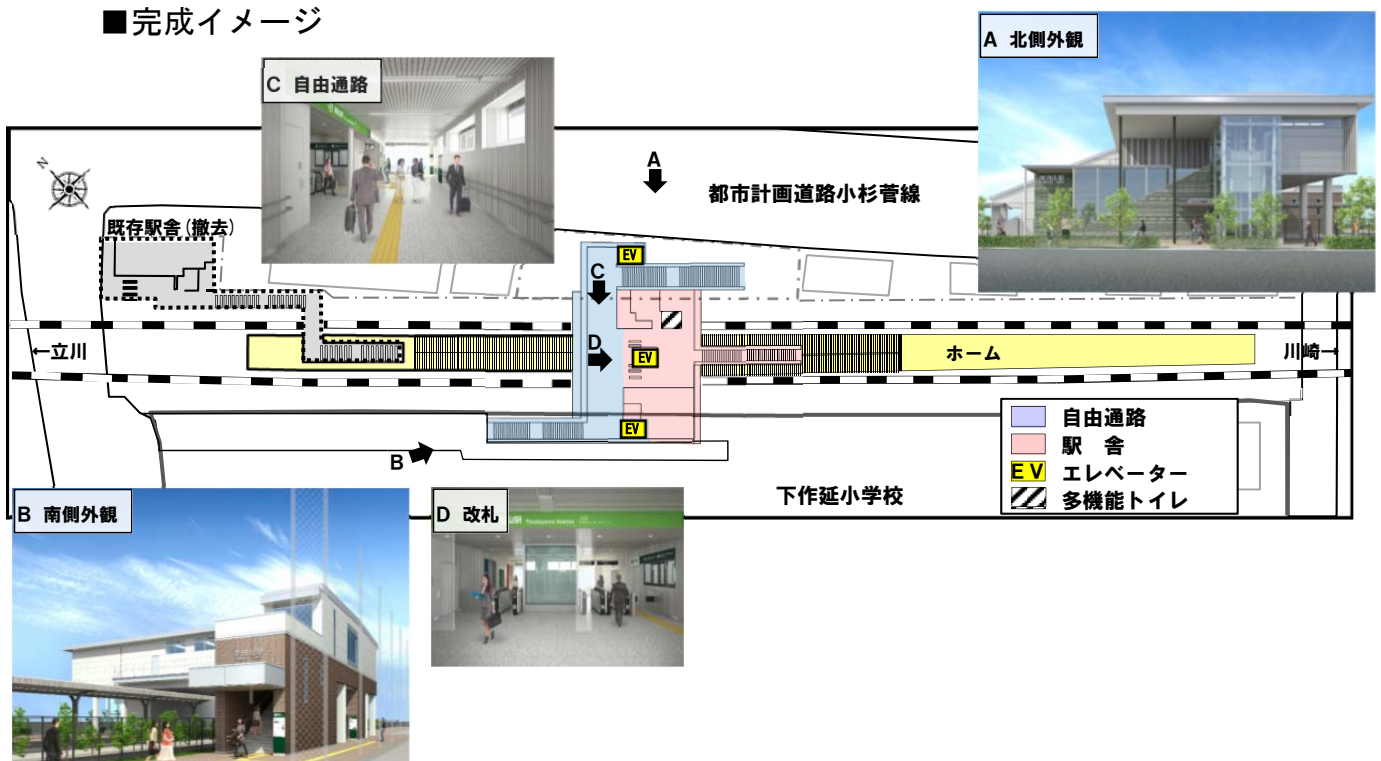
橋上駅舎 付帯施設：エレベーター1基、多機能トイレ

※自由通路は24時間通行可ですが、エレベーターは始発から終電までの運用を予定しています。

○ 工事の費用及び負担

総額	川崎市負担	JR東日本負担
22億441万1千円	19億9,441万7千円	2億999万4千円

■ 完成イメージ



※駅舎の外観は、平成26年度に実施した色彩デザイン投票の結果を反映しています。